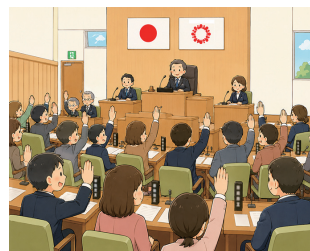


# 国に対し抜本的な経済対策を求める意見書を決議

県議会6月定例会では「国民の所得向上のための抜本的な経済対策を求める意見書」を全会一致で採択しました。

燃料費や原材料費の高騰、円安等により物価が上昇し、人々の暮らしは苦しくなっています。国は電気・都市ガス料金への支援やガソリン等燃料油に対する補助、子育て家庭に対する応援手当てなどの補助や支援策を講じています。しかし国の財政状況から、このまま際限なく補助等を続けることは不可能です。応急的な対応だけでなく、継続的に国民の所得が向上するための抜本的な経済対策を行うよう求めています。

その他「石油等由来製品の安定供給を阻害している要因の究明と解消を求める意見書」「実効性のあるクマ被害対策を求める意見書」「北朝鮮による全ての拉致被害者等の即時一括帰国を求める意見書」など、全16件の意見書を議決しました。



## 委員長として委員会審議をリード

私が委員長を務める企画財政委員会は6月29日、補正予算2議案に対する歳入部分についての審議の他、①県・市町村における行政手続のオンライン化の状況について、②東埼玉道路沿線における新たな交通システムの導入についての2件の所管事務調査を行いました。

- ①県・市町村における行政手続のオンライン化の状況についての質問には「職員のスキルアップを図る研修を充実させているほか、今年度からAIを活用した取り組みを試行的に始める。手続のオンライン化により、快適で豊かな暮らしやすい埼玉を目指す」との答弁がありました。
- ②東埼玉道路沿線における新たな交通システムの導入についての質問には「BRTの導入構想は東部地域6市1町が中心に進めている。県としては引き続き、関係市町や事業者などと意見交換を行いながら、事業の段階に応じて必要な支援について検討していく」との答弁がありました。



▲県議会最終日の7月3日、企画財政委員長として委員会の審査報告を行いました。



▶松本義明副委員長(入間市)と委員長報告をまとめている様子。

## クビアカツヤカミキリの被害拡大を受けた緊急対策(補正予算[第1号]:11億871万円)

### 対策内容

- ①県管理施設における緊急防除の実施:5億1,371万円  
▶被害木の伐採、農薬散布・注入(対象:県管理136施設、県管理道路・河川の約6千本)
- ②市町村における防除に対する支援:5億9,500万円  
○補助率:1/2(上限1,000万円→なし【拡充】)  
○補助対象:被害木伐採、農薬散布・注入、住民が行う防除への補助等

### 県民・事業者の皆様へのお願い

- 成虫を見つけたら、その場で駆除
  - フラスや成虫を発見したら、県や市町村へ報告
- ※クビアカツヤカミキリ発見大調査を6/15～8/31に実施(予定)



■埼玉県政に対する意見や要望など、皆さまの声をお寄せください。

フェイスブック、Instagramもご覧ください!

逢澤圭一郎県政調査事務所

三郷市早稲田2-8-5-101  
TEL 048-949-6901 FAX 048-949-6902  
office@aizawa-k16.com  
ホームページ <http://www.aizawa-k16.com>

